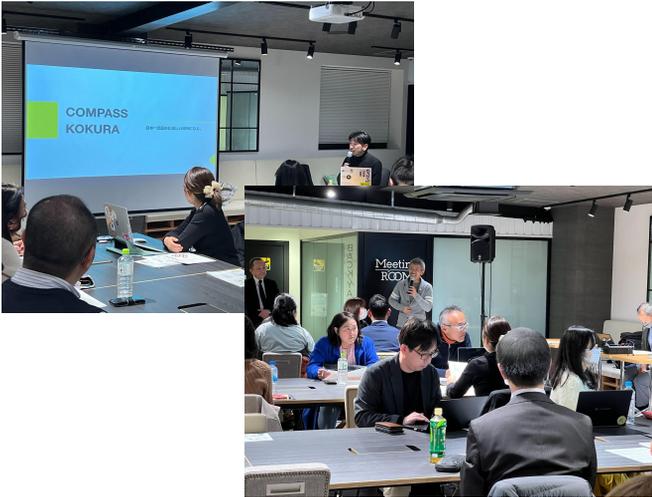


## 令和6年度第3回【『Munakata 創業ビギナーズSchool』第1回/全3回】



福岡氏によるCOMPASS小倉の説明(左)、北九州市スタートアップ推進課氏による北九州市の政策についての説明(右)

後半では実際に、参加者とともに考える場を設けながら、ペルナや、議題に対してどう解き組むべきか、自身の体験や長年スタートアップ支援から見える創業者の悩みに対するの解決方法や次のステップへの踏み出し方など、福岡氏ならではのトークスキルが垣間見えた。

アンケートでも、創業を希望する方に限らず、現在社員として従事しているかたに対してもいい刺激となる講演になった。

また、終了後は交流会を行い、今回が3回講演のうちの初回となったが、交流会の熱量からも次回、次々回も同量の参加申込があると思われる。

令和6年宗像ビジネス交流会第3回目の今回はテーマ『Munakata 創業ビギナーズSchool』第1回を実施した。北九州市との合同企画となった今回、事前申込は23名であったが、当日は29名の参加となった。セミナー形式での実施で30名弱の参加は近年の実施では最多となり、参加者の創業に対する意識の高さがうかがえた。

イベントは、北九州市の創業拠点「COMPASS小倉」でスタートアップ支援をはじめ創業間もない企業に対して長く携わり、現在は事務局長を務める、福岡広兵氏を迎えCOMPASSの誕生から、現在に至るまで、また存在意義についての説明があり、北九州市の創業に対するモチベーションは他の地域と比べても高いものを感じられた。



一方通行の講話ではなく、参加者との軽快なやり取りが見える



議題について参加者も真剣な表情で筆を走らせる

### ご参加者様からのお声

「創業へのモチベーションが上がる内容でよかった」

「形式ばった話ではなく、かみ砕いた話でわかりやすかった」

「ビジネスの心構えを改めて学べてよかった」